

## NEWS RELEASE

### ダイニチ工業、 焙煎機能付きコーヒーメーカーの台湾輸出再開

ダイニチ工業(株)[社長 吉井久夫]は、今年11月より焙煎機能付きコーヒーメーカー[MC-520]の台湾輸出を再開いたします。焙煎機能付きコーヒーメーカーの台湾輸出は2010年10月に200台出荷して以来、今回の輸出は6年ぶりです。今回の出荷も200台を計画しています。

以前より石油ファンヒーターの台湾輸出もおこなっており、コーヒーメーカー以外にも台湾との繋がりがあります。

#### 【輸出再開の理由】

##### ■台湾でのコーヒーブーム

台湾では近年、現地栽培されたコーヒー豆が注目を集め、コーヒーブームが起きています。日本の雑誌『珈琲時間(2016年5月号)』にも台湾コーヒーについて掲載されるなど、日本でも台湾のコーヒーは注目されています。

このブームにより、「鮮度の良いおいしいコーヒーを家庭で楽しみたい」という需要が増加することを見込んでいます。

#### 【販売拡大への取り組み】

##### ■展示会への出展

現地代理店を通じ、台湾で開催される展示会(Taiwan Int'l Coffee Show)に出展を予定しています。

##### ■CAFEPRO ショップの展開

現地代理店は「CAFEPRO ショップ」というカフェを台北に2店舗展開しています。店内ではコーヒー類だけでなく軽食も提供しており、来店者にカフェプロを知ってもらう機会を設けています。

ダイニチのコーヒー機器ブランド  
「カフェプロ」



焙煎機能付き  
コーヒーメーカー  
MC-520

45,000台湾ドル

※1台湾ドル=約3.17円



輸出計画台数	200台
現地代理店WEBサイト	<a href="http://www.hondly.com.tw/index.php">http://www.hondly.com.tw/index.php</a>